

平成 25 年度 定期総会 議事録

日 時:平成 26 年 4 月 19 日(土) 午後 5 時 15 分より

場 所:北海道建設会館

参加者:14 名

委任状 703 名

内訳)会長に委任;425 名 総会多数意見に委任;278 名

■ 総会に先立ち、今総会の成立宣言が成立された。

■ 議長に齋藤 明德氏を選出し、議事が進行された。

第 1 号議案 : 平成 25 年度事業、収支決算、監査報告について議長より説明があり異議なく承認された。

第 2 号議案 : 平成 26 年度事業計画、予算案について議長より説明があり異議なく承認された。

平成 25 年度 事業報告

学術局

(1) 第 16 回臨床教育研究会

今年度は4月19日14時より、北海道建設会館にて山岸 茂則先生(飯山赤十字病院)を講師に迎え「散見する歩行パターンの解釈と治療アイデア」というテーマにて第16回臨床教育研究会を開催しました。今回は、講演会開催にあたり早期に講師選定となりましたが、日程調整がつかなかった為、会場の確保に時間を要し、課題となりました。

(2) 平成 25 年度学院・同窓会共催勉強会

11月16日に学院・同窓会共催の講演会を開催しました。今回は、『回復期リハビリテーションにおけるチームアプローチ』をテーマに、講師として岩城 宏先生(初台リハビリテーション病院)をお招きし、御講演頂きました。病棟での他部門との連携について大変興味深い内容で大変好評を頂きました。しかし、講演会開催にあたり早期に講師選定となりましたが、日程調整がつかなかった為、会場の確保に時間を要しました。今年も昨年同様の課題となりました。

事務局

(1) 年間予定表の作成

平成25年4月に役員内での年間予定表を作成した。内容は事業・学術の会議、行事予定を記した。予定表通りに進行できた。

(2) 新規会員の登録

PTA組40名、PTB組40名、OT31名 計111名の登録

(3) 異動届の登録

平成25年4月から現在までに、39件の異動届が当局へ郵送されてきた。その都度、会員名簿にて更新していた。

(4) 在籍者確認リストの発行

平成25年2月に在籍者確認リストを会員へ郵送した。その後、187施設からの返信が届いた。(発送件数381件中)

(5) 新規会員の勧誘

平成25年11月25日に卒業予定者への説明会を実施した。

(6) E-mail の活用

勉強会案内用にアドレス登録の呼び掛けと登録を行った。

(7) 会員数

総会員数が1315名となった(平成26年2月現在)。そのうち不明会員数が282名である。不明会員に関しては研修会や広報誌などで異動届の提出を呼びかけた。

広報局

(1) 学友同窓会会報の作成・発送

第15回臨床教育研究会、学院・同窓会共催研修会に合わせ、2回の広報誌の作成を行った。今年度も各行事内容の報告、各研修会案内やアンケート結果に加え、学友会OB紹介や学院新任教諭の紹介など、学院と連携した広報誌作成ができた。

(2) アンケートの実施

同窓会主催の研究会参加者に対して実施した。集計結果に関してはホームページ上にて報告した。

(3) メールシステムの活用

会員のアドレス収集を引き続き実施。広報誌・ホームページでも登録してもらうよう呼びかけを行った。

(4) ホームページの管理

各研修会・行事の前後で更新を行った。また学院ホームページでも研修会案内を掲載するようにした。

【平成25年度総括】

■**学術局**:今年度も第16回臨床教育研究会を企画・実施しました。また、昨年度と同様に千歳リハビリテーション学院と連携した勉強会を企画・実施しました。学院との連携不足もあり、講師の選定・会場の確保に時間がかかってしまいました。毎年、円滑な準備を心掛けておりますが、今後より一層の努力が必要と考えております。

■**事務局**:在籍者確認リストにて、不明会員および異動届の再登録が行えた。引き続き、不明会員・異動届の呼び掛けを行う予定である。E-mailに関してはこれまで収集したアドレスの有効活用が出来ておらず、今後の検討課題である。

■**広報局**:ホームページに関してはその都度、議事録や広報誌、研修会案内などの更新を行った。また学院と協力し、学院ホームページでも研修会案内を掲載する事ができた。更新に関しては、来年度も迅速な対応を心がけていきたい。広報誌に関しては内容の充実が図れてきていると考える。来年度も、学院と連携し広く会員に閲覧してもらえるように努力していきたい。

平成 26 年度事業計画

■学術局

今年度も会員皆様の知識・技術の向上を深める場を提供していきたいと考え、平成 26 年度千歳リハビリテーション学院共催勉強会、第 17 回臨床教育研究会を予定しています。来年度も会員のニーズに合わせた企画できればと考えております。

■事務局

(1) 異動届の提出の徹底

届出のあった会員、現会員の状況を会議内で報告し他役員と情報を共有し異動届の提出を呼びかける。

(2) 会員情報の適正化

所属先に対し会員の在籍確認を行う。異動届未提出により情報提供の出来ない不明会員について学院と協力して改善していく。

(3) 年間予定表の作成

平成 26 年 4 月頃までに事業・学術の会議・行事予定の年間予定表を作成する。

(4) 新規会員・役員の勧誘

卒業生の時期に合わせて勧誘活動を展開する。今年も卒業試験終了後に説明会の開催を予定。

(5) 会運営の全体把握と他局活動のサポート

■広報局

(1) 学友同窓会会報の作成・発送

前年に続き、最低年 2 回程度の発行を予定。その他必要に応じて作成し、会員への情報発信を行う。

(2) アンケートの実施

第 16 回臨床教育研究会・学院共催研修会にてアンケート実施予定。各局の活動内容により増加する予定。

(3) メールシステムの活用

前年に引き続き、会員のアドレス登録を呼びかける。

(4) ホームページの管理

定例会議、各研究会、行事後に更新予定。学院ホームページでの掲載依頼の継続。

平成 26 年度 役員

○会長	: 永坂圭司	OT 7 期	(苫小牧東病院)
○副会長	: 塚田花奈恵	PT 9 期	(北星病院)
○会計	: 磯野一徳	OT 9 期	(北星病院)
○事務局長	: 河端新	PT11 期	(北星病院)
事務局員	: 三上雄也	PT14 期	(北星病院)
	長山 裕史	PT16 期	(北星病院)
	前川 晴喜	PT16 期	(北星病院)
	鈴木 啓太	OT13 期	(北星病院)
○学術局長	: 佐藤あかり	PT14 期	(千歳豊友会病院)
学術局員	: 神矢博則	PT14 期	(千歳豊友会病院)
	福士史人	OT 9 期	(千歳豊友会病院)
	河内偉記	OT10 期	(千歳桂病院)
	山田隆二	PT15 期	(千歳豊友会病院)
	橋爪紳	PT17 期	(千歳豊友会病院)
	因幡未友紀	PT17 期	(千歳豊友会病院)
○広報局長	: 古下麻子	PT12 期	(苫小牧東病院)
広報局員	: 木村亮太	OT10 期	(苫小牧東病院)
	小林美穂	PT13 期	(苫小牧東病院)
	納谷真萌美	PT13 期	(苫小牧東病院)
	酒井義和	OT11 期	(王子総合病院)
	沢田もも子	PT15 期	(苫小牧東病院)